向陽高等学校研究推進部通信

QUEST FOR TRUTH

ー真理を求めて世界へ羽ばたけ

第１８号
平成 29 年
１０月２日発行

ひなたさんのアメリカ留学レポート

ここに来てそろそろ２ヶ月になります。最初の２週間くらいはずっとホームシックで毎日泣いてたんですが、１ヶ月を過ぎたあたりからは少しずつ良くなってます☺学校生活にも慣れてきて友達も少なからず出来たので今は楽しめてます！

この約２ヶ月の間で楽しかったイベントは２つあります。

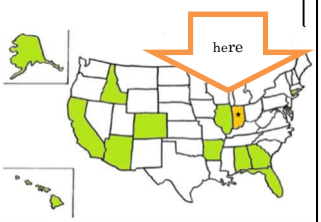
１つ目は**友達の誕生日パーティー**です。中国からの留学生と仲良くなり、その子のパーティーに呼んでくれました。何かに誘われたのは初めてだったのですんごい嬉しかったです！！⚽私をぬいて９人来ていて、全員留学生だったのでお互い色々な話をしたりゲームをしたりして楽しみました！ちなみに私の学校には留学生がたくさんいます。また留学生だけでなくメキシコから移民してきた子達もたくさんいます。でも誰１人として差別する人はいません。アメリカに留学していた人達から 黒人差別はまだ残ってる という話をよく聞きますが、私の学校はもちろん住んでいる地域にもそういうのは全くありません。またとても治安が良く、安心して暮らせるとてもいい町です！

２つ目は**ホームカミング**です。ホームカミングとは新学期が始まって生徒達が学校に戻ってきて友達や先生に会えたことをお祝いする行事です。私の学校では、ホームカミングの１週間は服装が決められていました。（映画のキャラクターだったり誰かと双子コーデだったり昔風の格好だったり）私はあまり服を持ってなくて出来なかったんですが、みんな可愛い格好してて楽しそうでした☺ホームカミングパレードでは、マーチングバンドに合わせてチアガールが踊っていたりフットボールのメンバーが消防車に乗っていたりして、**これがアメリカなんだな～**としみじみ実感しました。また学校でもホームカミングセレモニーがあり、生徒達の熱気に圧倒されました。

ここにきて２ヶ月経とうとしてますが、正直に言うと英語力が上がってるのか自信がありません。ここに来る前に比べたら少しは上がってるのかもしれませんが、まだまだ聞き取れない時の方が多いし上手く伝えられない時もたくさんあります。それに英文だってまだ全然スラスラ読めません。まだ２ヶ月だしこれからだよって色んな人に言われますが、他の国から来た留学生と比べるとほんとにダメダメでとっても焦っています。特にヨーロッパからの留学生達はネイティブじゃないかって疑ってしまうくらいとっても上手くて、一緒にいると少し劣等感を感じてしまいますがそれと同時にこの人達を**いつか越してやる**という気持ちにもなります。

もう２ヶ月。まだ２ヶ月。気持ちの持ち用は人それぞれですが、**私はもう２ヶ月だと思ってもっと自分を奮い立たせたいと思います**。次のレポートで、英語はもう問題なし！と報告できるように頑張ります！

ひなたさんが留学中のインディアナ州ってどんなとこ？



みなさんはインディアナ州という州を知っていますか？アメリカ中西部の五大湖に面したインディアナ州は、「インディアンの土地」という意味から名付けられていますが、アメリカ独立直後の 19 世紀前半に、ほとんどのインディアン部族は州外へ強制移住させられたため、州内にいわゆる「インディアン」はいません。インディアナ州は”Hoosier State”と呼ばれ、インディアナ州の住民は”Hoosiers”という愛称で親しまれています。”Hoosier”の起源は諸説ありますが、「世間知らずの田舎者」といった意味を持ち、インディアナ州民たちは「まじめな働き者」と前向きに捉えています。

田舎のイメージのあるインディアナ州ですが、州都のインディアナポリスは都市人口全米 12 位を誇る発展した都市で、多くの文化的建造物や、博物館・美術館、スポーツ施設などが集結しています。州最大のイベントは 1911 年から続く伝統的なカーレース「インディ 500（Indianapolis 500）」で、世界三大レースの一つとされています。毎年 5 月に開催される決勝日には 30 万人を超える観客が集まり、会場があるインディアナポリスは大いに賑わいます。インディ 500 は、予選を含めると約 1 ヵ月に渡って行われ、決勝日には予選を経た 33 台が、その名の通り 500 マイル（804.672km）を競います。平均時速 354km/h 以上で 2.5 マイルのトラックを 200 周するという、非常に過酷なレースです。見事優勝した者は優勝台でボトルに入った牛乳を飲むという変わった風習でも有名です。インディ 500 へは、日本企業からトヨタやホンダも参戦しています。

文化的体験をしたい方におすすめなのは、アーミッシュの町の観光です。アーミッシュというのはドイツ系移民の集団で、移民当時の自給自足の生活スタイルを今でも維持している人々です。電気や電話を使わない生活は徹底しており、移動には自動車ではなく馬車を用いています。インディアナ州は世界で 3 番目にアーミッシュ人口が多く、州北端のシップシュワナの町には全米最大規模のアーミッシュ社会があります。シップシュワナの南にあるアーミッシュ・エイカーズには、19 世紀のアーミッシュの街を再現した建物が広がり、農園内を巡ったり伝統的な食事を楽しむことのできるレストランもあります。近代文明から離れた生活を通じて、何か新しい発見があるかもしれませんね。ちょっとした豆知識ですが、世界的に有名なスター、マイケル・ジャクソンはインディアナ州に生まれました。田舎・都会の両方の側面があり、スポーツから文化、芸術まで観光資源が豊富なインディアナ州を皆さんも一度訪れてみてください！